

# ASPAC2026 インバウンド客への 清酒等マーケティング調査事業

－ 試飲イベント × 海外市場ニーズ調査 －

ASPAC 開催を契機に、2026 年はこれまで以上に多くのインバウンド（訪日外国人）の来県が期待されています。

ジェトロ新潟では、将来的な B2B 商談等へ活用を目的にインバウンド客に対して新潟県産日本酒等（清酒、クラフト酒、リキュール等）の受容性調査や試験販売を実施します。※本事業の内容・時期は予定であり、予告なく変更となる場合があります。

## 事業のポイント

- インバウンドの「生の声」を収集し、分析結果を参加企業へフィードバックします。
- ヒアリング調査には、外国語対応可能な調査員が各酒蔵に同行します。
- 出展料は無料です（※試飲用サンプルの提供をお願いする場合があります）。
- 条件を満たす場合、トレードショー会場での実地販売も可能です。

## 対象企業

- 新潟県内に拠点を有する酒蔵

## スケジュール（予定）

4 月：参加企業募集開始（申込締切：4 月 24 日（金））

5 月：出品準備・事前案内

6 月：試飲イベント・アンケート調査実施

7 月：調査結果フィードバック

## 試飲イベント概要

会場：朱鷺メッセ 2F エスプラナード（ASPAC トレードショー 会場内イベントブース）

対象インバウンド地域：アジア太平洋地域

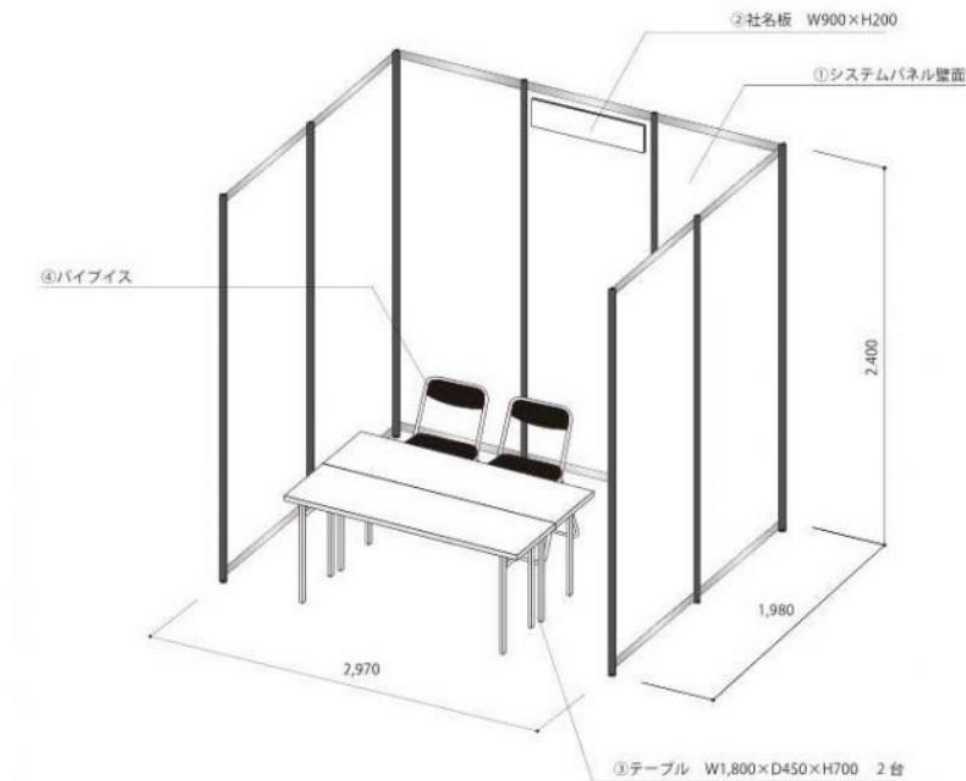
開催日：2026 年 6 月 12 日（金）・13 日（土）・14 日（日）

開催時間枠（いずれか 1 枠に参加）

- ① 6 月 12 日（金） 16:00～19:00
- ② 6 月 13 日（土） 15:00～18:00
- ③ 6 月 14 日（日） 12:00～15:00
- ④ 6 月 14 日（日） 16:00～19:00

募集企業数：最大 12 社（各社 3 社）

出展ブースイメージ図



システムパネル（W2,970×D1,980×H2,400）、バックパネル、袖パネル  
 机（W1,800×D450×H700）2 台、椅子 2 脚

## 主なヒアリング項目

- A. 味覚  
 複数銘柄をブラインドテイastingしてもらい、酸味等の順位付けをもらう。  
 それと実際の日本酒度を照合して差分を確認する。
- B. 外装  
 銘柄ごとの酒瓶のラベルを見てもらい、国、性別、年齢層などで、どのような印象の  
 違いがあるかを確認する。また禁忌な印象を持つ表現が入っていないかを確認する。
- C. 価格帯  
 試飲者の国のレストランや小売店での販売価格レンジを確認する。
- D. 食文化との融合  
 試飲者の国のどの料理とマッチするか優先順位付けを確認する。
- E. 用途

外国産アルコール飲料の購入機会・オケーションや用途（贈り物、レストランだけ、ワインは家庭でも常飲、等）を確認する。

## 出展にあたっての留意事項

- いずれか1 枠にご参加いただきます。
- 出品当日は、1 社につき最低1 名がブースに常駐してください（旅費等の補助はありません）。ブースには、ヒアリング調査員とジェトロ職員が同席します。
- 出品可能銘柄数は1 社あたり最大3 銘柄です。
- 試飲・調査用商品はサンプルとして無償提供をお願いします。
- 期限付酒類小売業免許を取得している酒蔵様に限り、缶・瓶での実地販売が可能です。

## お問い合わせ

ジェトロ新潟（担当：卜部 眞風）

TEL：025-284-6991

E-mail：NIG@jetro.go.jp